

退職者会報

平成24年
10月1日
第146号

一般社団法人 和歌山県職員退職者会
〒640-8585
和歌山市小松原通一丁目1番地(県庁本館4階)
電話・FAX (073) 428-2090
E-mail:w-taisyoku@ec5.technowave.ne.jp



みのりの秋



(写真：和歌山支部 中山 意志男)

「わかやま長寿プラン2012」策定される



和歌山県では、本年3月に 従前計画である「わかやま長寿プラン2009」を引き継ぎつつ、高齢者福祉および介護保険事業に関する政策目標を示す「わかやま長寿プラン2012」が策定されました。今回の介護保険制度改正は、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを有機的・一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を、日常生活圏域を単位に実現していくことで、ひとり暮らしの高齢者や要介護度の重い高齢者など、高齢者がどのような状況にあっても安心して在宅生活を送ることができるようにしていくというものです。

我々県職退職者としても、生涯現役を心がけ、県民の福祉の向上・充実のために何ができるか考えたいものです。

皆さん方の活動状況や本計画のご感想・ご意見等お聞かせ下さい。寄稿お待ちしております。冊子は県から発行されています。

◎ 計画策定の経緯と趣旨

本県は、全国を上回る速さで高齢化が進んでおり、平成 22 年調査では、高齢化率は 27.3%となっています。平成 27 年には、ほぼ 3 人に 1 人が高齢者という超高齢社会を迎えるものと予想されています。

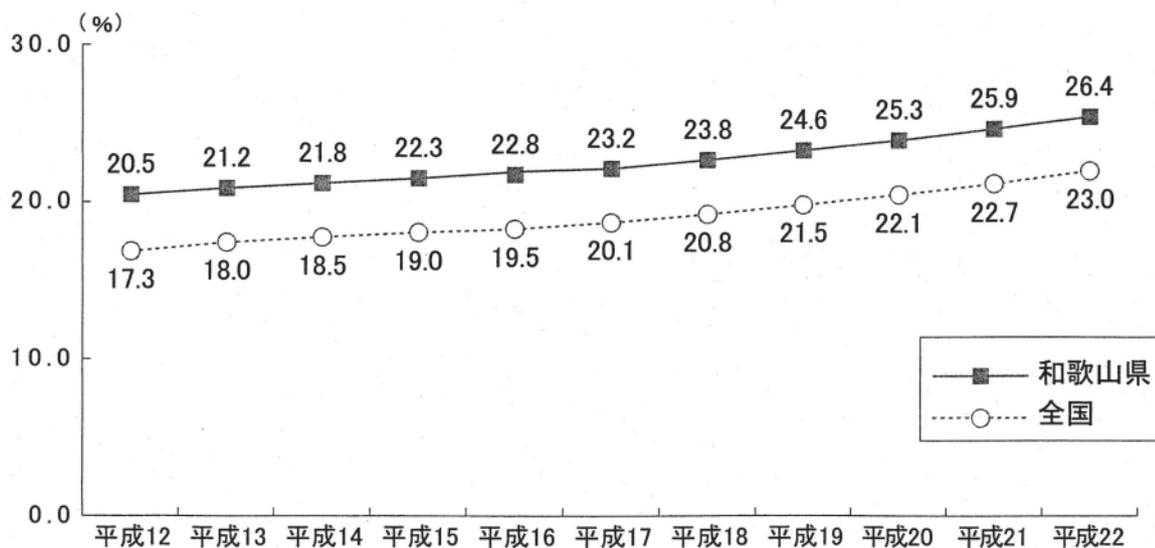
このような状況の中、高齢者が地域で健康で安心して暮らすことができ、たとえ介護や生活支援が必要となっても、社会全体で支えあう豊かな長寿社会の実現が求められています。

(1) 高齢者の人権、権利擁護を基調とした計画づくり
介護給付等対象サービスについては、利用者の尊厳及び選択の自由を尊重して提供されるなど、要介護者等が地域社会や家庭において常に人権が侵害されることなく生活できるように取り組みます。

(2) わかやまの地域性をふまえた計画づくり

高齢化率が 25%を超える市町村が全 30 市町村のうち 26 市町村あり、ひとり暮らしの高齢者が 65 歳以上人口の 20.3%という現状をふまえ、「住み慣れ

高齢化の推移



国勢調査、推計人口

◎ 計画のめざすもの

I 基本理念

従前計画（わかやま長寿プラン 2009）では、和歌山県全体の将来像「未来に羽ばたく愛着ある郷土元気な和歌山」の柱のひとつである「生涯現役で誰もが活躍できる和歌山」を計画の基本理念として、全県的な取組を進めてきました。

本計画では、従前計画の基本理念を継承しつつ、今回の制度改正の理念もふまえ、各地域における「地域包括ケアシステム」の実現をめざすものであり、豊かな長寿社会の目標像として「高齢者が安心して、いきいきと暮らすことができる和歌山」を計画の基本理念とします。

II 和歌山県の視点

基本理念に加えて次の視点に配慮しながら策定しています。

「たふるさと・家庭」での居宅サービスを基本としながら施設の適正な配置に配慮します。

(3) 市町村と連携協調した計画づくり

介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するため、地域の実情に応じて作成される市町村介護保険事業計画の方針を尊重しながらも、広域的な観点から市町村を支援します。

III 「地域包括ケア」の視点

「人がケアに合わせるしくみ」から「ケアを人に合わせるしくみ」へ

(1) 医療と介護の連携強化

- ・ 24 時間対応の在宅医療、訪問看護やリハビリテーションの充実強化

(2) 介護サービスの充実強化

- ・ 特別養護老人ホームなどの介護拠点の整備
- ・ 24 時間対応の定期巡回・随時対応サービスの創設

など在宅サービスの強化

(3) 予防の推進

- できる限り要介護状態とならないための予防の取組や自立支援型の介護の推進

(4) 高齢者の住まいの整備

- 一定の基準を満たした有料老人ホームまたは高齢者向けの賃貸住宅を、サービス付き高齢者向け住宅として高齢者住まい法に位置づけ

(5) 多様な生活支援サービスの確保と権利擁護

- ひとり暮らし、高齢夫婦のみの世帯の増加、認知症の増加をふまえ、さまざまな生活支援（見守り、配食などの生活支援や財産管理などの権利擁護）サービスを推進

IV 基本方針

(1) 生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる社会づくり

- 「自助」の観点から、高齢者がそれぞれの生きがいを持ち、健康で自立した生活を送ることができるように取組を進めていきます。

(2) 住み慣れた地域でみんなが支えあう社会づくり

- 「共助」の観点から、社会全体で高齢期の安全・安心を支える地域づくり、できるだけ住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域包括ケアのシステムづくりに向けた取組を進めていきます。

(3) 安全・安心に暮らせる社会づくり

- 「公助」の観点から、各地域の特性を活かした地域包括ケアのシステムづくりを支援し、支えるものとして、全県的な観点から社会基盤の充実に向けた取組を進めていきます。

(4) 高齢者の尊厳を保持するための環境づくり

- 社会全体の人権意識の一層の高揚を促進し、高齢者虐待などへの対応を強化し、人権擁護の体制充実に向けた基盤整備に取り組んでいきます。また、人材の確保と定着に向けた取組の拡充や専門職の資質向上の推進、介護保険制度の維持、公平で適正な制度基盤の強化を図っていきます。

和歌山長寿プラン2012に関するお問い合わせは
県福祉保健部 長寿社会課

TEL 073-441-2440

へご連絡ください。

支部だより

和歌山支部

『沙也可』と和歌山市の活性化 和歌山支部で講演会

和歌山支部では、5月22日の総会で、新たに選任された支部役員会を7月4日に開催しました。

役員会では、役員98名中58名が出席し、向こう1年間の事業について協議した後、副支部長の辻健氏から「降倭将軍『沙也可』を通しての日韓交流と地域活性化」と題して講演をいただきました。辻健氏は、現在「雑賀衆・沙也可で街おこしの会」の会長です。

講演は、今から420年前の安土桃山時代に朝鮮に帰化し『沙也可』と呼ばれていた日本人がいた。彼の日本名は、「雑賀孫市郎」と言い、三乱（壬乱、适乱、胡乱）の功臣として朝鮮王朝から重用され、朝鮮人民からも降倭の将軍として慕われた人として、『沙也可』の紹介がされました。

『沙也可』とは、朝鮮李王朝の武官としては異例の正二品・正憲大夫の地位にまで昇りつめた人物である。

『沙也可』の実在については、朝鮮王朝の基本文獻である李朝実録に記録されているが、彼の日本名を書き残したものは残っていない。

『沙也可』とは誰かということについては、諸説あるが『沙也可』の子孫の人達から支持されているのが、雑賀鉄砲衆の頭領・雑賀孫市の嫡男・孫市郎であるとした作家・神坂次郎の説である。

去る5月3日、『沙也可』の里である韓国・大邱広域市友鹿里に「韓日友好館」が完成し、和歌山から和歌山市長をはじめ32名が招待された。

この「韓日友好館」は『沙也可』を通して日韓の友好交流を図ることを目的に、国や大邱広域市などの補助を受け、『沙也可』の子孫の人達によって建設されたものである。

延べ床面積約940㎡の広大な「韓日友好館」の2階部分の全てを全国で唯一『和歌山の展示コーナー』として無償提供された。

この展示コーナーは、朝鮮半島との歴史的な交流を示す言岩橋千塚古墳（紀伊風土記の丘）の模型や大谷古墳から出土した馬青の複製をはじめ、和歌山城などの観光地なども紹介されている

この「韓日友好館」の建物そのものが、和歌山市の

PR 館といえるもので、ここへ訪れる韓国の人々や年間 1 千人を超える日本人観光客は、これを見て『沙也可』と和歌山市との関係を知り、一度和歌山市へ行ってみたいと思うに違いない。

現在、私達「雑賀衆・沙也可で街おこしの会」では、韓国や全国からの観光客を受け入れるための「語り部」の養成やゆかりの地の整備に取り組んでいる。

以上が講演の内容です。

和歌山支部 24 年度の事業予定

<多くの会員の参加をお願いします>

- ・県職員運動会への参加

月日：24 年 10 月 20 日（土）

場所：ビッグホール

- ・25 年 3 月に「バス旅行」を計画します。

具体的な日程については 12 月ごろ案内します

- ・連合和歌山主催の「グラウンドゴルフ」「囲碁・将棋大会」も予定されています。

日高支部

道成寺の「宮子姫」って知っていますか？

日高地方には、安珍・清姫の悲恋物語で全国的に名が知られている道成寺がありますが、その建立にまつわる地元以外ではあまり知られていない物語があります。日本版シンデレラストーリー「宮子姫」の物語です。

九海士（くあま）の里に住む海女の夫婦は、子宝に恵まれないことから氏神の八幡宮にお祈りしたところ女の子を授かりました。そこで名前を「宮子」と名付けました。ところが大きくなっても髪の毛が生えてきません。両親は悲嘆にくれていました。

そんなある日、母親が海に潜っていると海底に光り輝くものがありました。それは黄金色の小さな小さな

観音様でした。持ち帰った観音様をお祀りして毎日お祈りを続けていると、にわかに宮子の髪の毛が生えはじめました。髪はどんどん伸び、里の人々は宮子のことを「髪長姫」と噂するようになりました。

ある日、宮子が黒くて艶々した髪をすいていると、ツバメが飛んできてその髪を一本くわえこんで飛び去りました。

ところかわって奈良の都、藤原不比等は自分の屋敷につくられたツバメの巣から、長い黒髪が垂れているのを見つけました。当時、長い黒髪は美人の証でした。不比等は早速、髪の主を探しだし宮子を養女に迎え入れました。

不比等の養女になった宮子は、後に文武天皇の后となり、奈良の東大寺を建立した聖武天皇の母となりました。宮子は長い黒髪を授けてくれた観音様をお祀りしたいと文武天皇にお願いしました。天皇は紀道成に命じて立派なお寺を造らせました。それがあの「道成寺」だということです。

10 月から 11 月にかけて「宮子姫生誕の地」を PR するための各種イベントが開催される予定です。

- 宮子姫顕彰祭（10 月 28 日、道成寺周辺）

道成寺から吉田八幡神社にかけての時代行列

- 宮子姫みなとフェスタ（11 月 3 日、日高港）

地元伝統芸能や、よさこい踊りの舞台発表、地元特産物販売など

- 御坊市歴史再発見シンポジウム

（11 月 10 日、御坊市民文化会館）

「有馬」と「宮子」—古代の御坊・日高を考える—

みなさんどうぞお気軽にお越しください。道成寺の近くに熊野古道もあります。ちょっとしたハイキングに最適ですよ！



宮子姫の像



道成寺山門

会員さんの声

金環日食

海草支部 梅本 瑞穂

金環日食の写真です。

デジタルカメラに日食メガネを装着して自宅のベランダから撮影したものです。

百枚余り撮影した中で11枚程こんなのが撮れました。上から欠け始め、金環、欠け終りを三枚にしています。



管財課財産係 OB 会

和歌山支部 榊 史郎

今年（平成24年）、これから夏に向かおうかと言う6月2日、ぼたん鍋を囲んで会食をしました。

ところは、和歌山・紀の川市と大阪・泉佐野市を結び和泉山脈中の道路沿い、紀泉郷の緑に囲まれた谷間にポツンと建つ「神通（じんづう）温泉」。

和歌山・大阪から日帰り客が訪れてなかなかの賑わい。冬場はぼたん鍋がメインだが、予約すれば夏場でも冷凍ものだがしし肉が味わえます。

今回は、もう五十年余も昔の若い県職員時代、共に苦労した仲間との年に一度の会合。

和歌山県下が未曾有の大水害に襲われ、多くの人命が失われ、交通・通信網が壊滅。田畑・家屋・家財が流失して大被害を被ったのは1953（昭和28）年7月のことでした。

それから小野真次元知事（故人）の掲げた「転稿為稿」のスローガンの下に、災害復旧・復興と大変な数年……。

殊に、1955年。県財政の逼迫で不要県有財産処分が緊急の命題で、管財課財産係の一員として数年間不眠不休の活動をしました。この時の仲間が強い絆で結ばれました。自発的・行動的な男たちの集団でした。

そして、それぞれが定年を迎え、ほとんどが現職から離れると共に、年に一度の会合を持つこととなりました。メンバー12人、25年前のこと。

幹事は、当時、一番年の若かったNさん。

日時は、6月の第一土曜日、時刻は12時。

場所は県庁近くの「お食事処・吉宗」。改めてわざわざ連絡・通知はしない。欠席の時は事前にその旨幹事に知らせることと決めて始めました。

年に一度、お互いに顔を見せて現況報告、また、今は愉快的思い出となった当時の苦労話を語り合い、楽しい時間を共有してきました。

20回を超える4～5年前辺りから訃報が続き、メンバーが減り始めて、今年25回目は遂に出席3人となってしまいました。

幹事のNさんの発案で、一番年長（89歳）のA

さんが、ご子息家族と住む家からそれほど遠くない「神通温泉」で、温泉入浴・ぼたん鍋となった次第。(Nさん、大きな体とその風采に似合わず気遣い細やかな本当に良い男)

往復 40 キロ余り。N さんに乗せ、途中 A さんを拾いドライブ。もろもろ駄べり（喋り）、ぼたん鍋をつつきながらの楽しい一時でした。

懐かしいこの OB 会もこれが最後。これからは、随時、A さんを訪ね旧懐を温めることにしよう……。



農業の勧め

西牟婁支部 那 須 正 治

朝の空気がおいしい中、野菜の手入れをするのは楽しいものです。

昨年（平成 23 年）3 月から、田辺市農業委員会が斡旋してくれた農地で野菜づくりを始めました。休耕田や耕作放棄地が病害虫の発生源となり、付近の農家にとっては困った存在で、そのため農業委員会は、そ

れから農地を管理してくれる人を募っていました。この制度は、県下の殆どの自治体で取り組んでいるそうです。12.6 アール（約 380 坪）を借りました。農地法の改正で規制緩和がされ、10 アール（1 反）以上耕作すれば農家として認定されます。小生は現在 75 歳なので、あと 10 年は身体が動くだろうと判断し、借地期間 10 年、年間賃借料 12,600 円（1 反当たり 1 万円）で契約しました。場所によっては無料とのこと。農地所有者が高齢となり、耕作不能となった場合などは、農機具や資材も自由に使ってくれて良い、との好条件もいくつかあるそうです。

借りる前の農地の状況は惨憺たるもので、ヨモギやセイタカアワダチソウなどが一面に覆い茂り、人の丈を超える有り様で、幹が木のようになり、全く地面が見えない状況でした。草刈り機で刈り取ったのですが、木質化した雑草は遅々として作業が進まず、難儀しました。また根がはびこり耕作が不可能なので、これは大型耕耘機を持っている農家に起耕をお願いしました。手間賃は 10,000 円でした。

耕作は嫌地対策の関係で 3 アールごとの 4 区画にわけ、なす・キュウリ、インゲン、トマト、里芋などの嫌地期間の長いものをひとまとめにして 1 ブロックに植え、南京やサツマイモなど手入れが楽なものを一ブロックにまとめ、その他はホウレン草・チンゲンサイ・こまつな・ダイコン・葉大根、春菊などを植えています。このブロックを毎年変えて植えると、嫌地障害が発生しません。生産された野菜は、孫・子や近所に配ったあと、余ったのを近くの農協運営の直売所・^{キサイカン}紀菜柑へ出荷しています。



海草支部 三宅保州（保）
介護する身もされる身も耐えている
たとえばランチョンマットほどの幸
バランスの極致地球が浮いている

和歌山支部 浅原 孟
出歩きが鈍って地図が好きになり
年波は妻のタクトで生きている
よいことがあったかな指折ってみる

和歌山支部 廣田 定子
今日も又つぶやき乍ら捜し物
ズケ、と割り込んで来るコマーション
スツピンを写す鏡は容赦なし

伊都支部 堀江 和夫
バラ銭を用意して行く寺社巡り
投資した息子を嫁に差し上げる
君が代に外国人が起立する

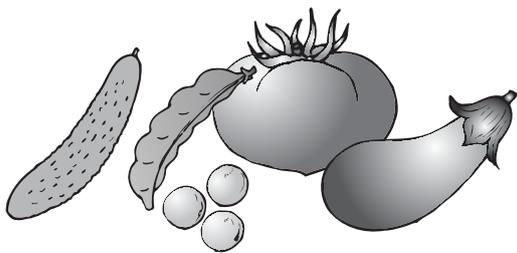
次号（新年号）は平成二十五年
一月を予定しておりますので、
十一月九日（金）までに投稿を
お願いいたします。
難解な漢字等には、ふりがなを
お願いします。

値段の付け方は、専業農家の値段を参考に、2～3割くらい安くしています。どうしても専業農家のように、良い産物ができないからです。

「語り部」業務のない日は、一日中、畑で身体を動かしています。ぼちぼち痴呆や徘徊の予防対策が必要な年齢となりましたが、農業はこの点効果的だと思います。植栽ローテーション、消毒、施肥など頭を使うことが多く、頭の老化を防ぎます。又一箇所で作業していますから行方不明とはならないのです。当町内でも徘徊者の捜索に協力する事例が多い中、せめて自分をご近所や子ども達に迷惑をかけないように心がけています。

いずれにしても、畑の畦に腰をかけて飲む、お茶の味は格別です。誰にも気兼ねしないで、のんびりと太陽の下で汗を流し、夕刻が来ると、ほどよい疲れが心地よいのです。何にもまして嬉しいのは、晩酌と夕食の味が実にうまいのです。それこそ大げさに言えば、「生きている」ことの実感を味わいます。夜も熟睡し、天下怖いもの無しに、グーグー寝られます。

この体験から、是非皆様方にも、この借地制度を活用し、農業を楽しむことをおすすめ致します。自分の作った野菜や芋が、どんな美人の口元に入っていくのか想像するのも楽しいものですよ。



＜加入されてる保険について、よくご存知ですか？＞

ある会員さんより…

「通帳から毎月〇〇円引落されてるんやけど、ワシの入ってる保険で何やったんかいな？ それと、こないだ〇〇の病気で入院したんやけど、保険金貰えるんかなあ？」

【補償内容を知ってますか!？】

医療保険や火災保険など、加入されている補償内容がどんな内容になっているか詳しくご存じの方って少ないと思われます。

保険会社から補償内容の書かれた一覧を取り寄せることもできますが、もう間もなく（10月頃）お手元に届く「確定申告の時に添付する控除証明書」の封書に補償内容の一覧が同封されている場合があります。

この機会に改めて確認してみたいはいかがですか？

保険金が貰えるのに請求し忘れていたかも知れませんよ…。

【控除証明書】の紛失にご注意!!

確定申告の際に添付する「控除証明書」を紛失される方が増えてます。

原則、再発行はできませんので保管には十分気をつけましょう。

会員さんでこんな方がいます。

「控除証明書が届くの10月頃で、確定申告するの2月やる。どこに置いたかすぐ忘れるよって、1つ箱作って年金やら保険やら確定申告で使う書類をみな放り込んでくねん。そしたら、年明けてから〇〇の書類どこいった？って探さんでもいいしな」

これも賢い方法の1つですね!

＜ご質問等は、事務局 まで。＞

厚くなり風も感じぬ面の皮
町静か介助車だけが通りすぎ
鼻唄の調子外して父帰る
和歌山支部 橋本 諭 吉

川柳

いつからか雨の日が好き新走り
存外にはかなき味や椶櫚の実
落鮎の竿の煌めく早瀬かな
和歌山支部 宮本 政 昭

夏祭り戦時中の友思う
七夕の笹の葉に咲く友の顔
東牟婁支部 濱 喜代子

蝉の声よーしよしよし金メダル
夾竹桃燃えてひろしま長崎忌
いがぐりも好好爺となり敗戦日
和歌山支部 西川 圭 三

知っておいてください!

共済年金に係る各種手続き等

まずは、下表の「問い合わせ・提出先」に電話でお申し出ください。提出書類の用紙等をお送りします。
お申し出の電話の際に、受給者の氏名と年金証書記号番号（8594 - 30・・・）をご準備いただければ、ご本人の確認がしやすくなりますので、ご協力をお願いします。

主な手続き	提出書類	問い合わせ・提出先	備考	
① 年金加入期間確認通知書が必要なとき（受給者） 年金証書を紛失されたとき	年金加入期間確認請求書	地方職員共済組合 本部年金相談室 03 (3261) 9850	「年金加入期間確認通知書」は和歌山県支部でも発行できます。	
	年金関係書類の請求書			
② 再就職されたとき（厚生年金・私学共済加入） 再就職先を退職されたとき 住所・電話番号又は金融機関を変更されるとき	再就職届書	地方職員共済組合 本部給付課 03 (3261) 9846	「再就職届書」「再退職届書」の用紙は和歌山県支部にもあります。（提出先は、本部給付課）	
	再退職届書			
	異動報告書			
③ 65歳になられたとき（老齢基礎年金を請求されるとき）	本来支給の退職共済年金決定請求書	地方職員共済組合 本部調整課 03 (3261) 9844	共済組合からは誕生月の3ヶ月前に請求書の送付あり	
	老齢基礎年金の裁定請求書	公務員経歴のみの方		地方職員共済組合本部調整課
		厚生年金等の加入歴がある方		年金事務所
④ 受給者が死亡されたとき	※下記参照	地方職員共済組合 本部審査第二課 03 (3261) 9843	まずは、死亡の電話連絡をお願いします	
⑤ 年金受給者宿泊施設利用証を紛失されたとき	-		電話連絡のみで提出書類不要	

年金相談等の窓口

- 地方職員共済組合本部 年金相談室 03 - 3261 - 9850
 - 地方職員共済組合和歌山県支部 共済年金係 073 - 441 - 2145
- ※まずは退職者会事務局へ連絡をお願いします。 TEL : 073 - 428 - 2090

俳句

海草支部 岩間文鳥
 なにしおふ白濁の温泉に秋深し
 肅氣満つから松林黄葉映え
 歓声にアルプス引寄せ天高し

東牟婁支部 尾崎嘉代子
 余生なお無病息災大暑かな
 十葉の生へる根性引く根性
 体調の良き日悪しき日花は葉に

東牟婁支部 木本瑞子（殖巳）
 熊楠にゆかりの宿の池涼し
 冷やかに古道苔生す石畳
 原爆忌十七歳の夏遠く

海草支部 口井トシ子
 雪溪の谷間の流れ音立てて
 万緑の嶺重なりて天近し
 はて何を出しに來たのか冷蔵庫

和歌山支部 阪上明男
 ふるさとのいつもの道に青田風
 紫陽花に言葉かけつ、剪定す
 底紅の紅に染まりし蟻の列

長寿のお祝い

次の方々が、めでたく80歳の傘寿をお迎えになりました。益々お元気でお過ごしなされますようお祈り申し上げます。(敬称省略)

会員のご逝去

次の方々が、ご逝去されました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称省略)

※個人情報保護のため掲載できません

※個人情報保護のため掲載できません



みなさんの広場です。どしどしご応募ください。

短歌

西牟婁支部 榎本 せい子

何もかも暑さのせいと嘆く昼

夾竹桃のひとり気を吐く

噴水のそばのベンチはいつにても

男性が占む今日は三人

安心の一つとなさん町内に

デイサービスの施設建ちゆく

和歌山支部 田沼 小一郎

ストレス十分やった筈なのに

何故に出るのか三桁スコアー

バンカーが終の住み家と云ふ君を

なだめすかしてやっとグリーンへ

張りきるが右や左に乱れとぶ

パチンコならぬゴルフ難し

那賀支部 赤井 順子

柿の花髪に付き来し夕まぐれ

湯舟に一つ浮かべてみたり

梅サワー梅酒梅ジャムわが庭の

南高梅を用途ごと採る

この夏も田舎育ちの素足なり

下駄の鼻緒の赤きを選ぶ

“発刊関係者よりお礼のメッセージが届きました”
おかげさまで完成！「和歌山県庁本館」
歴史と文化のラビリンス

和歌山県職員退職者会からのご案内により、退職者の方々から多くの情報とご提案をいただきました。

おかげさまで、和歌山県庁本館の建築デザインの見どころや、建築の歴史、建築当時の社会情勢、そして、当時の先端技術を駆使して建設されていたことがわかりました。

建築士会の 9 名のメンバーで平成 22 年 6 月から原稿を書きはじめから 2 年、すばらしい近代化遺産としての和歌山県庁本館の価値を後世に伝えられる資料となりました。

退職者会の皆様方のご協力、本当にありがとうございました。

内容は、①県庁をとりまく歴史、②県庁の隠された秘密、③県庁に関わった人々、④県庁にあるこんな部屋、⑤県庁の見どころを知る。の 5 章の構成で、カラー写真やコラムを盛り込み、ご提供いただきました貴重な資料や写真もテーマごとに載せることができ、目でも楽しめる本となりました。

皆様方には、是非ご覧いただき、今回掲載されていない「和歌山県庁本館」についての情報を和歌山県建築士会事務局までいただければ幸いです。

定価は 1,050 円（税込み）で和歌山県建築士会事務局のほか和歌山県立博物館、アバローム紀の国、上野山書店、ダイワロイネット宮脇書店等で販売されています。



☆☆☆ **参加者募集** ☆☆☆

**グラウンドゴルフに参加して
一緒にたのしみましょう**

県内の退職・高齢者の皆さんと楽しく交流
初心者の方もお気軽にご参加下さい。

1. 日 時
平成 24 年 11 月 22 日（木） 10 時開会
2. 場 所
関西電力琴の浦球場（和歌山市毛見）
3. 参加人員
10 名程度（全体約 100 名）
4. 申込締切
10 月 25 日（木）

- ※・プレー道具、クラブは主催者が用意します。
- ・参加希望の方は、氏名及び生年月日（スコア算定のため）を退職者会事務局までご連絡をお願いします。
- ・参加費（昼食含む）は退職者会で負担します。



事務局からのお知らせとお願い

1. 今回名簿の追録を発行いたしました。
名簿（追録）につきましては、本会活動の周知、会員相互の親睦・交流の輪をより広げられることを願い作成したものでありますので、会員以外の方への配布はいたしません。
また、本名簿は個人情報保護のため、上記以外の目的に利用・提供すること、あるいは本人の同意を得ることなくみだりに他者に漏らすことのないよう適正な取り扱いをお願いいたします。
2. 校正については、十分留意したつもりですが、万一誤記等ありました場合には、なるべく書面（はがき等）で事務局までご連絡をお願いします。
3. 本年の総会で、本部および 8 支部の役員改選が

行われました。特に支部役員さんには会員さんの動向把握や会報の配布、また事務局長さんには支部だよりの作成等種々ご連絡いたしますので、お忙しいと思いますが、どうかよろしくをお願いします。

編集デスクより

会報に関するご意見や要望等をお寄せ下さい。
投稿もお待ちしております。「会員の声」は原稿用紙 2 枚以内、「文芸・俳句等」は 3 句以内、その他写真等をお気軽にお送り下さい。

★次号（新年号）の原稿は、
**11 月 9 日（金）までに
お願いします。**

